

Webページ制作費のコスト要素について

一般財団法人 経済調査会
調査研究部 第三調査研究室

はじめに

経済調査会では、Webサイト制作費の見積りの実態を把握するために、2014年度から「Webサイト制作費の見積りに関する調査」を実施しています。これまでに、2回のアンケート調査を実施し、1回目の調査では、Web制作企業の制作体制、Web制作に係る技術者の役割と作業内容、制作費を見積り際の見積り手法などについて調査を行いました。また、2回目の調査では、架空のWebサイト構築業務（コンテンツマネジメントシステムの構築を含む）についての見積り調査を実施し、Webサイト制作費のコスト要因について分析を行いました。それらの調査結果は本誌の2015年版にて「Webサイト制作費の見積りの現状と課題」として公表しています。

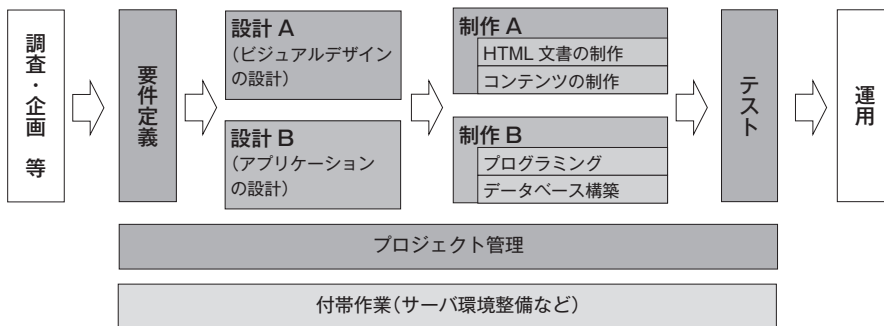
2014年度に実施した調査の結果を踏まえて、

経済調査会では、Webサイト制作費のコスト要素を、プロセスの視点とプロダクト（成果物）の視点から、図表1、2のとおりモデル化しました。2015年度は、このコスト要素モデルに基づき、最も基本となるコスト要素である「HTML文書の制作」について、市場の相場を把握するため、見積り調査を実施しました。本稿では、その見積り調査の結果を紹介し、あらためて、Webサイト制作費の見積りの現状と課題を整理してみたいと思います。

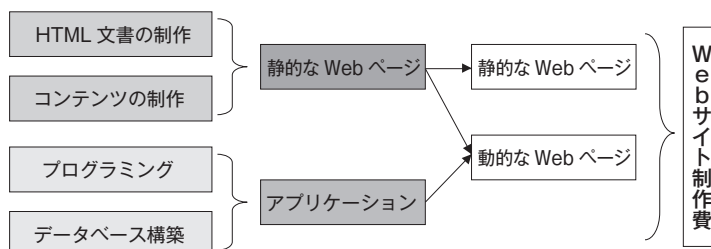
見積り調査の概要

1) 調査概要

見積り調査では、架空のWebサイト構築業務における静的なWebページ（サーバサイドスクリプトを使用しないWebページ）の制作事例（以



図表1 プロセス視点のコスト要素



図表2 プロダクト視点のコスト要素

降「サンプル事例」)をもとに、HTML文書の制作費用の見積りについて調査しました。調査の概要は次のとおりです。

- 調査時期 2015年10月～11月
- 調査方法 郵送調査(書面調査)とWeb調査を併用
- 調査対象組織 Web制作企業(専門業者、ソフトウェア開発業者等)。郵送調査は1,171社に調査票を配布

○調査対象者 Web制作企業の経営者またはディレクター、プロジェクトマネージャレベルを想定

○サンプル事例 ガーデニングショップの商品紹介ページ(画像ギャラリー)の制作業務をイメージし、経済調査会で制作したものをWeb上で提示。Webページのイメージは、**図表3**のとおり

① ドロップダウンメニュー (CSS)
 A: **あり**
 B: なし
 C: なし
 D: なし
 ※アイコンの制作は含まない

② タイトル画像のスライドショー (jQuery/flexslider 等)
 A: **あり**
 B: なし
 C: なし
 D: なし

③ サイドメニューの追跡 (jQuery/smoothScroll 等)
 A: **あり**
 B: **あり**
 C: なし
 D: なし

④ 画像クリック時のポップアップ ※モーダルウィンドウで表示 (jQuery/slimbox 等)
 A: **あり**
 B: **あり**
 C: なし
 D: なし

10種類について各1ページ制作

クリスマスローズはキンポウゲ科の宿根草です。原生の自生地は地中海沿岸ですが、古くから交配が盛んで、世界中に多彩な交配種が広がっています。耐寒性があるため、日本中どこでも栽培でき、愛好家の多い人気のお花です。

ブラキッシュパープル
 花の形：丸弁の一重咲き
 花の色：赤紫色
 咲き方：平瓣咲き
 おすすめポイント：優雅
 ※画像をクリックすると、拡大表示します。

アッシュードホワイトシフォン
 花の形：剣弁のアネモネ咲き
 花の色：白色
 咲き方：平瓣咲き
 おすすめポイント：清楚な白色の花びらが魅力です。
 ※画像をクリックすると、拡大表示します。

キャンディホワイト
 花の形：剣弁のアネモネ咲き
 花の色：白色・スポット
 咲き方：平瓣咲き
 おすすめポイント：垂れ帯植物のようなエキゾチックさがあります。
 ※画像をクリックすると、拡大表示します。

トップページ 会社概要 お店の紹介 お花の紹介 オンラインショップ お問い合わせ

Copyright © 2015 Economic Research Association All Rights Reserved.

図表3 サンプル事例のWebページのイメージ

2) 見積りの前提条件

見積りの前提条件としては、次の9項目を提示しました。

1. 契約形態は請負契約で、工期は2週間とする。
2. サイト構築の要件定義、基本設計（ビジュアルデザイン）、テストおよび運用は業務の対象外とする。
3. 発注者から提示される商品紹介ページのデザイン・レイアウトをもとに、HTML5、CSS3およびJavaScriptの組合せにより、静的なWebページを制作する業務とする。
4. 同じレイアウトのWebページを花の種類（10種類）ごとにコンテンツ（タイトル画像、花の画像、説明のテキスト）を変え、1ページずつ作成するものとし、制作数量は計10ページとする。
5. Webページに配置する企業ロゴなどの画像ファイルは、全て発注者より提供されるものとする。
6. Webページに掲載する「クリスマスローズ」などの花の画像のファイル名および画像ごとの説明テキストは、MS-Excel形式で発注者より提供されるものとする。
7. パソコンのWebブラウザの画面幅1024pxを標準とし、マルチデバイス対応は不要とする。
8. 対応するブラウザは、IE、FireFox、Chrome、Safariの最新版とする。
9. サンプル事例ごとの仕様の違いは図表4のとおりとする。

サンプル事例	仕様			
	①ドロップダウンメニュー	②タイトル画像の点数 スライドショーの有無	③サイドメニューの 追跡	④花の画像の点数 クリック時の ポップアップの有無
サンプルA	あり	1点・あり	あり	14点・あり
サンプルB	なし	1点・なし	あり	14点・あり
サンプルC	なし	1点・なし	なし	14点・なし
サンプルD	なし	1点・なし	なし	7点・なし

図表4 サンプル事例A～Dの仕様の違い

調査結果

1) 調査結果の概要

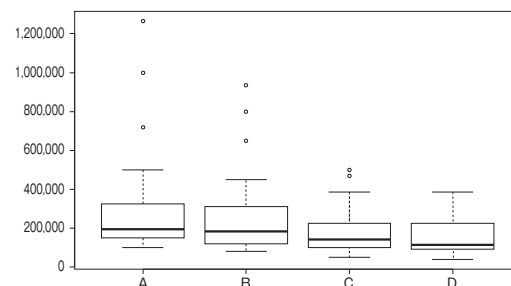
郵送調査およびWeb調査を合わせた有効回答は32件でした。サンプル事例をもとに見積りをするという作業負荷の大きい調査だったため、回収率は2.7%とかなり低い水準となってしまいましたが、各社のHTML文書制作についてのコスト要素の捉え方を把握することができ、意味のある調査であったと考えています。具体的な調査結果は次のとおりです。

2) 見積り金額

(単位：円/一式)

見積り対象	回答件数	中央値
サンプルA	32	194,500
サンプルB	32	184,500
サンプルC	32	141,500
サンプルD	32	115,000
サンプルA～Dの平均値	32	173,250

図表5 見積り金額（中央値）



図表6 見積り金額の箱ひげ図

※箱ひげ図：データ（観測値、実測値）の分布の様相を視覚的にとらえやすく表すために工夫された図。箱と上下のひげで表され、箱の中に引かれた横線がその分布の中央値を、箱の下辺と上辺がそれぞれ第一四分位数、第三四分位数を表している。さらに、上下の出たひげの端が最大値、最小値などを表す。箱の上辺と下辺から見て箱の大きさ（第三四分位と第一四分位の差でデータの半分を分布を表す）の1.5倍を超える値がある場合は、箱の大きさの上下1.5倍の位置をひげの長さとする。

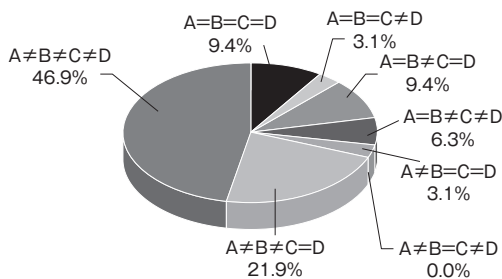
3) サンプルDに対する見積り金額の割増率

(単位：%)

見積り対象	回答件数	中央値
サンプルA	32	150
サンプルB	32	134
サンプルC	32	110

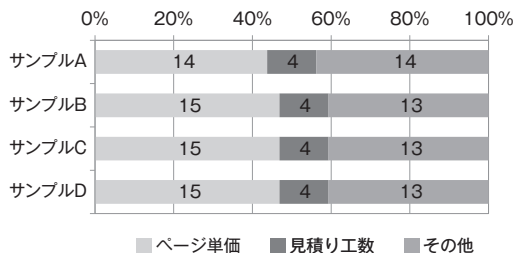
図表7 見積り金額の価格差 (中央値)

4) 見積り金額の価格差のパターン



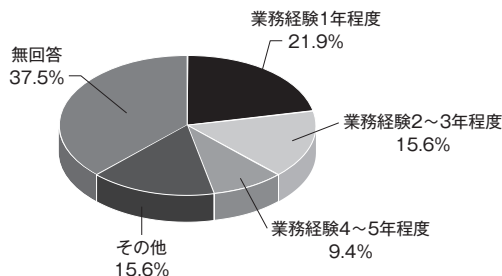
図表8 見積り金額の価格差のパターン

5) 見積り方法



図表9 見積り方法

6) 制作担当者のスキルレベルの想定



図表10 制作担当者のスキルレベルの想定

Webサイト制作費の見積りにおける課題

今回の見積り調査では、「HTML文書の制作」という制作フローのごく一部を抜き出し、具体的な仕様を提示して調査を実施しましたが、得られた回答は、図表6のとおり見積り金額にばらつきがある結果となりました。

「HTML文書の制作」というテーマに対して、それぞれの回答者がイメージした作業内容に違いがあったことが、ばらつきの一因ではないかと考えられ、作業内容の捉え方を標準化することが必要であることが分かりました。

しかしながら、図表8にみられるように、多くのWeb制作企業が、使用するJavaScriptの種類や、コンテンツ(画像)の数量で、見積り金額を増減させる傾向にあることが把握できました。

当会では、本稿で考察した内容を踏まえ、Webサイト制作のコスト要因を捉えていくために、今後も定期的に「Webサイト制作費の見積りに関する調査」を実施していく予定です。